

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第9号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成22年1月25日 10時03分ごろ
発生場所	沖縄県八重山列島与那国島久部良港 西崎灯台から真方位090° 350m付近（概位 北緯24° 27.0′ 東経122° 56.4′）
事故等調査の経過	平成22年2月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	旅客船 フェリーよなくに、498トン
船舶番号、船舶所有者等	114477、合資会社福山海運
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	推進器翼に曲損
事故等の経過	本船は、船長ほか8人が乗り組み、旅客6人、空コンテナ8本を積み、船首2.5m、船尾3.7mの喫水で久部良港内を出航中、北北西からの風とうねりにより左舷側に圧流され、平成22年1月25日10時03分ごろ、推進器翼が浅瀬に接触した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風速 約9.4m/s、視界 良好 海象：うねり あり、潮汐 上げ潮の中央期
分析	乗組員等の関与 あり 船体・機関等の関与 なし 気象・海象の関与 あり 判明した事項の解析 本船は、久部良港内を出航中、北北西からの風とうねりにより左舷側に圧流された際、適切な操船を行わなかったことから、浅瀬に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が久部良港内を出航中、風とうねりにより左舷側に圧流された際、適切な操船を行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。